

発達障害の著名人～馬鹿と天才は紙一重～

※文献などで学者の研究による

「**発明王**」エジソン : 常識外れな発想で小学校を退学 ※ $1+1=1$

「**相対性理論**」アインシュタイン : 発語が遅かった 計算が苦手

「**万能王**」レオナルド・ダ・ヴィンチ : あらゆる分野にこだわり

「**音楽家**」モーツァルト : 甲高い笑い声 場を読めない奇行癖

「**画家**」ピカソ : 数々の女性問題 嗜好癖

「**天下布武**」織田信長 : うつけ者 奇行・暴言の数々

「**風雲児**」坂本龍馬 : 年齢にそぐわぬ夜泣き 寝小便 癩癩 誤字脱字



※自閉症・発達障害の一部には、天才的な才能を開花する人もいるが、常識外れで **異端視** され、周囲から理解されにくい。

※圧倒的多数の発達障害者は、平均以下の社会適応力で、 **生きづらさ** を感じている。

夢や希望～坂本龍馬の“福祉精神”にあこがれて～

名言「世に生を得たは 事を成すにあり」

「今一度、日本を洗濯致し申候」

「世の人は我を何とぞ言わば言え 我が成す事は我のみぞ知る」

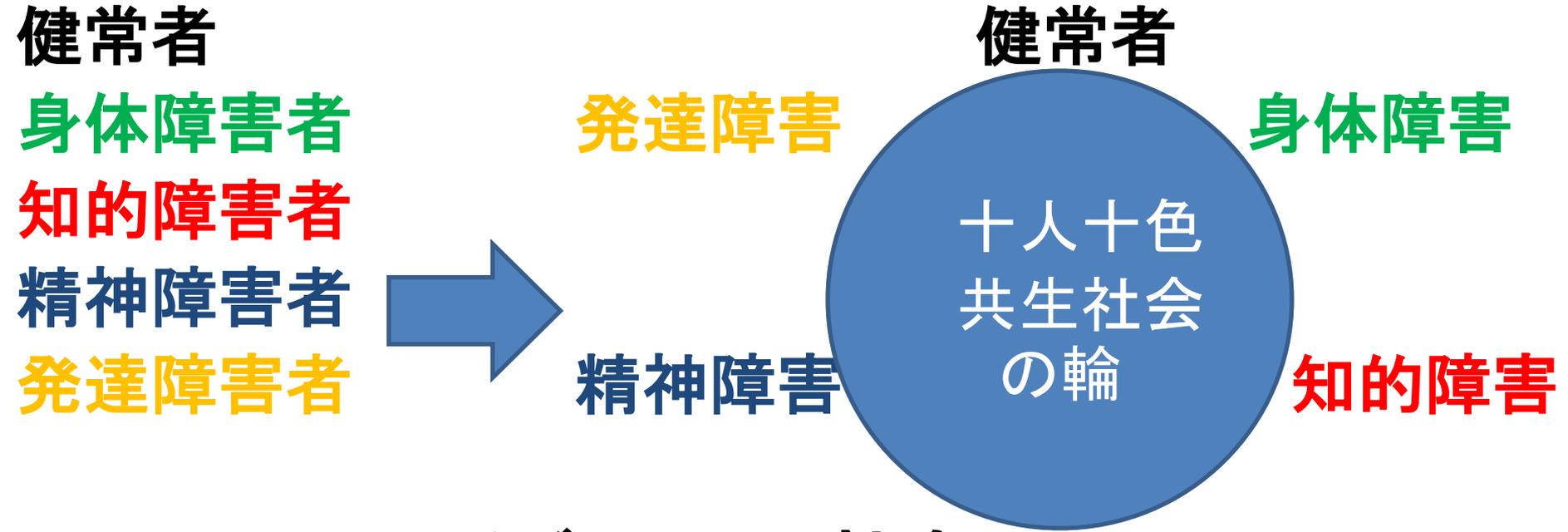
「世に生きものというものは、人間も犬も虫もみな同じ衆生で、上下などない」

- 業績①海援隊の結成: 適材適所 多機能集団
- ②清風亭の会談: 身分格差 差別 偏見 の解消
- ③薩長同盟: 対立する組織同士の連携 協力
- ④船中八策: 様々な立場の意見の 尊重
- ⑤大政奉還: みんなが 笑って 暮らせる社会の仕組み

坂本龍馬は、強いこだわり 発想力 行動力 人なつつこさ などから積極奇異なADHD(発達障害)とされ、世の中をより良く変えていこう！という志の高さは、多くの現代人からも尊敬されている。



夢や希望～未発達な障害福祉の洗濯～



ノーマライゼーション社会

十人十色 色々な個性のイロを尊重する

※発達障害者は人口の約1割。遺伝要素が強い。

ひきこもりや、精神科通院者の約6割に、何らかの発達障害が疑われている
自閉症スペクトラムとは？...障害傾向は程度の重さから軽さまで、連続性があり、
七色の虹のようにつながっているということ。

夢や希望～発達凸凹みんな共生社会の仕組み～



体験から感じた支援のかたち～支援八策～

① **コミュニケーションの視覚構造化**



② **作業のマニュアル化・パッケージ化**



③ **理解できているか、時々確認**

④ **静かで集中できる環境の整備**

⑤ **スモールステップを目標に**



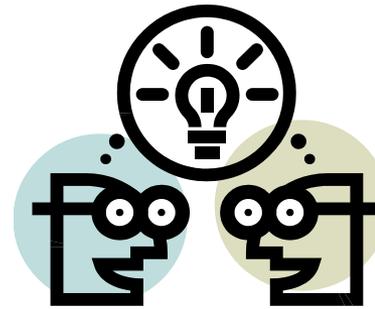
⑥ **フィードバックを大切に 自尊心の回復**



⑦ **社会常識 大人のマナー 暗黙の了解** など学校教育化

⑧ **個性を尊重する**

:あるがまま 自分は自分でいい 開き直りと社会適応の**バランス**



失敗体験 つらい言葉

・運転免許は取れたが、何度か通った道も迷うことが多く、タクシーを呼んで誘導してもらったことがある。高速道路の入り口を間違えて逆走したことがある。

⇒空間認識力の欠如

・大学馬術部と企業内馬術部での、細かなやり方の違いに臨機応変に適応できず

⇒郷に入りては郷に従え

・指示を聞き忘れるので、ボイスレコーダーを買って、録音・再生して覚えろ！

⇒●●●か！（耳が付いてないのか！）

・仕事は目で見て盗め！ なんでもかんでも質問するな！

⇒想像力の欠如で困難

・あんなことができるから、これは当然できて当たり前

⇒能力のアンバランス差の問題 怠けているわけではない

・パートのおばちゃんが楽々できる事が、大卒のお前に出来ない筈がない！と叱責

⇒学力偏重主義の弊害

・正義感により、上司にいじめられていた知的障害のある人を、総務へ報告に行くと逆に自分の身辺調査をされ、周りから浮いた

⇒出る杭は打たれる

発達凸凹イメージ図



孤立 受動 積極奇異 尊大 ジャイアン のび太 の分類もある
発達凸凹の表現は、第一人者の杉山登志郎先生が提唱。以下自論
凸の人は、突出した能力を、出る杭は打たれる社会の風潮
凹の人は、欠けている能力を、補うよう叱責 叱咤激励される

凸 + 凹 = □

(欠陥) (欠陥) (平均・完全体) 社会では欠陥のない人材が望まれる

デコボコある人の個性も尊重され、専門性を活かす場が必要

発達障害を〇〇〇に例えると？～定型と発達障害の違い～



同じテレビでも
デジタルと
アナログの
性能差

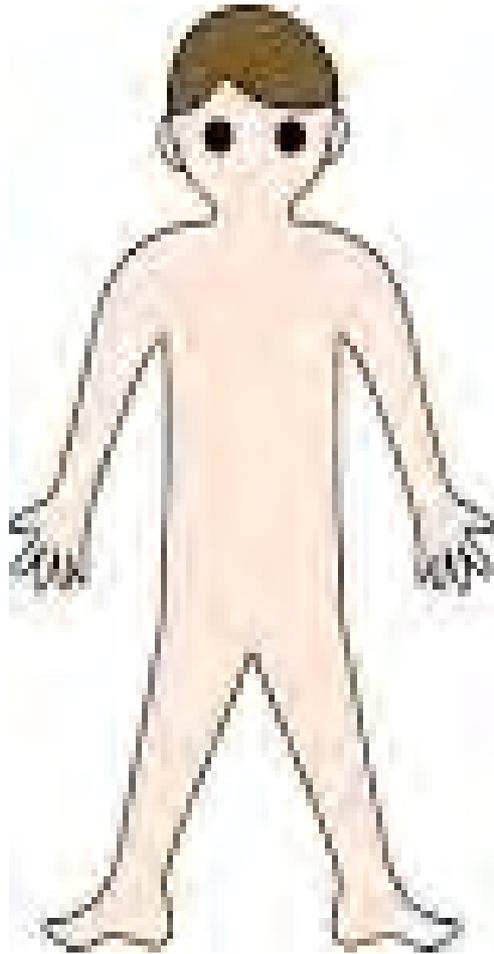


同じ携帯電話でも
スマートフォンと
ガラケーの
性能差



車ならギアのチェンジと働きが
ぎこちないのが発達凸凹。
過集中状態はアクセルを吹か
しっぱなしで、エンジンブレーキ
やニュートラルが無い状態

右脳・左脳と、左右両利きのアンバランス



- ・字を書く
- ・ハサミを使う

- ・ボールを蹴る

- ・箸を持つ
- ・ボールを投げる



定型発達

発達障害



視覚 ◎

○

聴覚 ◎

△

発達凸凹向上↑ 八策

発達障害者も、ゆっくり発達・成長し、社会適応できる

頑張りすぎず頑張る / 適度に適當 / 割切り・開き直りと折り合いバランス

あるがまま / 自然体 / 天運に任せる / なるようになる 「明日は明日の風が吹く」

No.1よりOnly.1 / 十人十色 / 千差万別 / 違って当たり前 / 適材適所 / 個性・専門性

「障害のある人も ない人も みんなが笑って暮らせる 共生社会」

「障害者の生きやすい世の中は、誰しもみんなが住みやすい社会」

「日本の洗濯 ならぬ 障害福祉の洗濯」 「未発達な発達障害の理解啓発ピア活動」

「我が障害(生涯)に一遍の悔いなし！」

僭越ながら、メッセージ

発達「障害」 → 発達凸凹 発達アンバランス

傾向は誰にでもある。 自閉症(スペクトラム)

- ・「障害」は、持たざる欠落部分であり、持っている個性や能力でもある
- ・生まれつき＋環境要因で「困難度合い」は変化する
- ・自己受容と他者理解が大切

- ・目に見える障害はわかりやすい。
見えづらい障害は軽いわけではない。
わかりづらいことが困難度を増す。 本人と周囲の壁も大きくなる
一般社会の「普通」「常識」の枠組みは大切。
枠組みを満たせない・はみ出してしまう
凸凹 の人の世界観も大切にしてほしい。